

「北九州SDGs登録制度」申請書

北九州市長 様

所在地 北九州市八幡東区大字枝光1950-10

団体名 株式会社山本工作所

代表者 代表取締役 山本 和男

「北九州SDGs登録制度」について、関係書類を添付の上、下記のとおり申請します。

団体概要

(ふりがな)	かぶしきがいしゃ やまもとこうさくしょ	
団体名	株式会社山本工作所	
(ふりがな)	やまもと かずお	
代表者氏名	山本 和男	
所在地	市内事業所	北九州市八幡東区 大字枝光1950-10
	主たる事業所	
事業概要	① 鋼製ドラム缶事業(200ℓドラム缶、中小型缶) ② エンジニアリング事業(集塵機等) ③ 各種請負事業(タイヤホイールセット作業、設備保全工事)	
企業・NPO法人等の別	企業	
業種(企業のみ)	製造業	
従業員数(企業のみ)	101~300人	
ホームページの有無	有	
ホームページURL	https://www.k-yamako.co.jp/	





































連絡先

担当部署	総務部 総務室
担当者	坂田 いくみ
電話番号	093-681-2431
メールアドレス	sakata@k-yamako.co.jp

提出書類

- ・様式1：SDGs達成に向けた取組状況(チェックシート)
- ・様式2：SDGs達成に向けた宣言書
- ・様式3：地域課題への取組み

SDGs達成に向けた取組状況(チェックシート)

No.	チェック項目	分類	関連する認定・表彰制度 取得していれば「具体的な取組内容」の記載は不要です	関連する主なゴール・ターゲット			具体的な取組内容	最も関連性のあるゴール・ターゲット	最も関連性のある「北九州市SDGs未来都市計画」の指標や取組
				7.3	9.4	13.3		ゴール	指標
1	温室効果ガスの排出を抑制するため、エネルギーの使用状況の把握や使用効率の改善、再生可能エネルギーの利用などに取り組んでいる。	環境 (CO2削減)					<ul style="list-style-type: none"> 本社事務棟屋上に太陽光発電設備を設置(2014年) 照明設備のLED化を実施(2021年度完了)、日々の節電を組織全体で取組み 事業所ごとの電力、ガス等エネルギー使用量、CO2排出量を管理 クールビズ、ウォームビズ、オフィスカジュアル(2020年導入)の推進 製缶工場内の高圧トランスを省エネ効果の高いものへ更新(2020年度導入) エネルギー使用量の削減に向けた目標を設定【2022年3月取組開始予定】 事務棟の建替えフィルム貼付と二階への運動施設を【2019年度～2021年度】 社有車をガソリン車からハイブリッド車へ順次更新中 エコアクション21認証取得に向けた取組み【2022年4月取組開始予定】 	ゴール	指標
				7.3	9.4	13.3		ゴール7	環境(1)②
2	事業活動等から発生する廃棄物の管理及び処理を適切に行っている。 3R(リデュース、リユース、リサイクル)を実施するなど、循環型社会の構築に取り組んでいる。	環境 (廃棄物削減)					<ul style="list-style-type: none"> 鋼製ドラム缶はリユース(更生缶)、リサイクル(鋼材として再溶解し鋼板へ)システムが確立。高品質のものを安定供給することで循環型社会の構築に貢献 空き缶のリサイクルを障害者支援施設(北九州フレンド社)を介して実施中 紙、紙片、ペットボトル、不燃物の分別の徹底【2021年10月取組開始予定】 使用済古紙の再生利用【2021年10月取組開始予定】 	ゴール	指標
				9.4	12.5	13.3		ゴール12	環境(2)②
3	事業に伴う調達(原材料、部品、資材、サービス、使用する設備や事務用品等)について、環境負荷や人権などに配慮している。	環境・社会 { サプライチェーン管理 }					<ul style="list-style-type: none"> 購買基本方針を策定しホームページに公開。CSR関連、グリーン調達、地元調達に取組中 パートナーシップ構築宣言を策定予定【2022年4月取組予定】 障がい者就労施設等への印刷物、ゴミ袋の発注、作品の販売協力 	ゴール	指標
				10.2	12.7	13.3		ゴール12	環境(1)②
4	商品やサービスの安全性を担保する体制を整備すると共に、品質の向上や新たな技術の開発等に取り組んでいる。	経済・社会 (技術向上)	北九州市環境未来技術開発助成制度				<ul style="list-style-type: none"> 購買基本方針を策定しホームページに公開。CSR関連、グリーン調達、地元調達に取組中 パートナーシップ構築宣言を策定予定【2022年4月取組予定】 障がい者就労施設等への印刷物、ゴミ袋の発注、作品の販売協力 	ゴール	指標
				8.2	9.4	12.5		ゴール9	経済(1)オ
5	環境に配慮した商品やサービスの開発や、社会課題の解決につながる商品やサービスの提供に取り組んでいる。	環境・経済・社会 (商品開発)	北九州エコプレミアム選定制度				<ul style="list-style-type: none"> 購買基本方針を策定しホームページに公開。CSR関連、グリーン調達、地元調達に取組中 パートナーシップ構築宣言を策定予定【2022年4月取組予定】 障がい者就労施設等への印刷物、ゴミ袋の発注、作品の販売協力 	ゴール	指標
				9.4	12.4	13.3		ゴール9	経済(1)ウ
6	長時間労働の防止、テレワーク等の多様な働き方の導入など、良好な労働環境の整備に取り組んでいる。	経済・社会 { 労働環境整備 }	女性活躍・ワークライフバランス表彰				<ul style="list-style-type: none"> 購買基本方針を策定しホームページに公開。CSR関連、グリーン調達、地元調達に取組中 パートナーシップ構築宣言を策定予定【2022年4月取組予定】 障がい者就労施設等への印刷物、ゴミ袋の発注、作品の販売協力 	ゴール	指標
				3.4	5.5、5.b	8.8		ゴール8	社会(1)イ
7	年齢、性別、国籍、障害の有無等による不当な差別を防ぐ体制の整備等により、女性活躍など、多様な人材が活躍できる環境の構築に取り組んでいる。	社会 { ジェンダー平等 }	女性活躍・ワークライフバランス表彰				<ul style="list-style-type: none"> 購買基本方針を策定しホームページに公開。CSR関連、グリーン調達、地元調達に取組中 パートナーシップ構築宣言を策定予定【2022年4月取組予定】 障がい者就労施設等への印刷物、ゴミ袋の発注、作品の販売協力 	ゴール	指標
				5.5	8.5、8.8	10.2		ゴール10	社会(1)④
8	セクシャルハラスメントやパワーハラスメント、マタニティハラスメントなど、あらゆるハラスメント行為を防止するための体制を整備するなど、良好な職場環境の構築に取り組んでいる。	社会 { ハラスメント防止 }	女性活躍・ワークライフバランス表彰				<ul style="list-style-type: none"> 購買基本方針を策定しホームページに公開。CSR関連、グリーン調達、地元調達に取組中 パートナーシップ構築宣言を策定予定【2022年4月取組予定】 障がい者就労施設等への印刷物、ゴミ袋の発注、作品の販売協力 	ゴール	指標
				5.1、5.c	8.8			ゴール8	社会(1)イ
9	疾病予防や早期発見、良好なメンタルヘルスの維持など、従業員の健康維持に取り組んでいる。	社会 (健康経営)					<ul style="list-style-type: none"> 勤怠管理システム導入により労働時間を正確に把握 健康診断2次検診率実質100%を継続中 健康診断二次検診費用の会社補助 産業医との積極的な面談を推進 予防医療補助制度(1人年間5千円上限)を導入(2020年度) コンプライアンス相談窓口を設置(ハラスメントを含む) 感染症への感染防止対策としてテレワークや時差出勤等を実施 会社負担による3大疾病医療保険制度の導入(従業員全員加入) 	ゴール	指標
				3.4	8.8			ゴール3	社会(3)①
10	全ての従業員にスキルアップのための研修等の機会を提供すると共に、社会に役立つ情報の外部への発信やインターンシップの受け入れなど、社内外にわたる人材の育成に取り組んでいる。	経済・社会 (人材育成)					<ul style="list-style-type: none"> 大学、公的試験機関との共同研究の推進 QCサークル活動により品質改善、向上の継続 生涯教育奨励補助(2021年度導入)、資格取得奨励金を給付 個別研修、テーマ別研修を実施 社内外における研修機会の提供(webセミナー、e-Learning含む) 大学生、高校生インターンシップの受入 小学3年生の工場見学受入(15校) 研究開発へのサポートを目的に大学生アルバイト制度を導入。学生が事業に携わる機会を提供【2021年10月取組開始予定】 	ゴール	指標
				4.4	8.2、8.6	17.17		ゴール17	経済(2)③
11	反社会的勢力の排除、汚職や贈収賄、不正競争行為の防止など、法令を遵守する体制を整備している。	社会 (不正防止)					<ul style="list-style-type: none"> コンプライアンス管理態勢を構築し、定期的に研修や意識啓発を実施中 下請法、建設業法、各種ガイドラインに対応するとともに、内部統制強化を取組中 購買基本方針や基本契約に反社排除条項を規定 福岡県警OBを顧問として受け入れ 	ゴール	指標
				16.3、16.6、16.b				ゴール16	社会(1)イ
12	自社のSDGsの取組みをマネジメントする担当者や担当部署を設置し、CSV(※)などを適切に推進すると共に、災害時等の事業の継続や事業承継など持続可能な事業経営に取り組んでいる。	経済・社会 (持続可能性)					<ul style="list-style-type: none"> 管理本部がSDGs・ESG・BCP統括部署 当社会経営理念の実現に向けた取り組みを行っていることを社内共有 【変化に対応し、常に新しい価値を創り出すことにより、広く社会に貢献する】 SDGs研修を管理職向けに実施済。2022年度までに全社員を対象に実施予定 災害対策としてのBCPを2020年度に策定。訓練と内容の見直しや取組強化を継続的に実施予定。サプライチェーンにかかるBCPを順次取組中 	ゴール	指標
				11.b	12.6	13.1、13.3		ゴール11	社会(2)ア

※CSV(Creating Shared Value: 共通価値の創造)
企業が社会課題に取り組み、社会に対して価値を創造することでビジネス(経済的な価値)を創出すること。

(様式2)

SDGs達成に向けた宣言書

宣言日 令和 3年 9月 28日

団体名 株式会社山本工作所

私たちは、SDGsの内容を理解し、SDGsの達成に向けた方針及び取組を以下のとおり宣言します

◆ SDGs達成に向けた取組方針等

当社は経営理念である『変化に対応し、常に新しい価値を創り出すことにより、社会に貢献する』の実現、行動指針である『地球環境問題の重要性を認識し、環境保全に積極的に取り組みます』を実践するために、環境負荷低減につながる製品・サービスの技術革新や提供を行うとともに、企業活動全般をSDGsの視点で見直し、SDGs達成に貢献することを目指します。

◆ SDGs達成に向けた重点的な取組

達成を目指す分野に「〇」		SDGs達成に向けた重点的な取組	指標 (KPI) ・ 目標値 ※目標値は、いずれかの目標年で設定してください。		最も関連性のある「北九州市SDGs未来都市計画」の指標や取組 ※どちらか一方のみの記載で構いません。
経済	〇	温室効果ガスの削減目標	指標 (KPI)	CO2排出量	指標
社会			目標値		具体的な取組
環境	〇		2030年 (その他の場合) ()年	2013年比 46%削減	
経済		健康寿命延伸に係る取組み	指標 (KPI)	医療補助制度利用率	指標
社会	〇		目標値		社会 (3) ①
環境			2030年 (その他の場合) ()年	2020年 27% ↓ 2030年 50%	具体的な取組
経済	〇	市内企業への就職促進	指標 (KPI)	大学生 インターンシップ受入数	指標
社会			目標値		経済 (2) ③
環境			2030年 (その他の場合) ()年	2020年 0人 ↓ 2030年 15人	具体的な取組

記載について

- 「SDGs達成に向けた重点的な取組」は、3つまでご記入できます。
- 必ず全ての分野（経済・社会・環境）の達成を宣言してください。
(1つの取組みで3つの分野を達成しても、複数の取組みで3つの分野を達成しても構いません)
- 指標 (KPI) は、原則として数値目標を記載してください。

地域課題への取組み

団 体 名 株式会社山本工作所

私たちは、地域課題の解決を通じてSDGsを達成するため、北九州市の取組みに参加しています（今後、参加します）。

取組名	具体的な取組内容
7 北九州イクボス同盟	<ul style="list-style-type: none"> ・ワークライフバランスの実現のための各種規定や制度の見直し ・働きやすい環境をハード、ソフトの両面で整備する ・人財育成を強化する
3 【SDGsクラブプロジェクト】 紙の循環から始める地域共創プロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> ・使用済み用紙、古紙の提供 ・サイクルアップ品を広告宣伝物として配布

記載について

- ・参考「企業等が参画可能な取組一覧」の中から、現在取り組んでいるもの（今後取り組むもの）を少なくとも一つ選択し、具体的な取組内容を記載して下さい。
- ・これから取組みを始める場合は、選択した取り組みの担当部署に連絡をし、所定の手続きを済ませた上で本書を提出して下さい。
- ・参考「企業等が参画可能な取組一覧」以外で、貴団体が自主的に行っている取組みについても、併せて記載いただいても構いません。